

福聚寺について



福聚寺は、長承3年に建てられていたと考えられています。
無量山という山から、引っ越しました。
昭和37年に落雷があって寺の一部は焼けましたが、幸い本尊地蔵菩薩は無事でした。
本尊地蔵菩薩は、町内最古の仏像と考えられています。
本尊は、樽の寄木造りで、鎌倉時代に作られました。
如来像は、高さ72・1cmです。
平安時代の彫刻だったそうです。
桜井寺の薬師如来坐像より古いです。

座禅体験
できます
ぜひきてね！

福聚寺は、たくさん
大切な物が
あります。

これからも
大切に
していきましょう！

鐘について



ヤギのあいです。よろしくね
お寺の近くにいます。
ぜひ見に来てね！

この鐘は、除夜の鐘やサイレンとして使っています。
除夜の鐘は、普通は108人鐘をつくのですが、来た人達全員鐘をつくことができます。
行事の時にも鐘をつきますが、行事の時は、小さい鐘をつきます。
小さい鐘は、本尊にしまっておりま。

